

「地域がん診療拠点病院のあり方に関する検討会」について

背景

「がん医療水準均てん化の推進に関する検討会」の報告書

見直しの方向性

1. 指定要件をできる限り数値を含めて明確化する。
2. 指導的な役割などが期待できる特定機能病院を指定の対象に含める。
3. 拠点病院を2段階に階層化し、役割分担を明確化するとともに、それを踏まえたネットワークを構築する。
4. 医療相談室の機能の強化
5. 拠点病院制度に対するインセンティブが働くような仕組みを作る。
6. 指定については更新性を導入する。

検討状況

〔 第1回ワーキング会合 平成17年6月28日 〕

○第1回検討会 平成17年7月13日 ・地域がん診療拠点病院の整備に関する指針の見直しについて(1回目)

〔 第2回ワーキング会合 平成17年8月10日 〕

○第2回検討会 平成17年8月12日 ・地域がん診療拠点病院の整備に関する指針の見直しについて(2回目)
・既指定病院の取扱いについて